



当選証書をいただきました

斉藤ゆり プロフィール

[学歴]

中野区立西中野小学校 / 第八中学校
東京都立富士高等学校 / 東京女子大学文理学部卒業

[就職]

大和証券事業法人部 / イノテック株式会社 出産を機に退職

[活動略歴]

- ・鷺宮学園幼稚園・中野区立鷺宮小学校・北中野中学校にてPTA活動
- ・「鷺宮の歴史をたどる会」副代表 「鷺宮の歴史をたどる」冊子発行
- ・武蔵台小学校ALT外国語活動指導助手
- ・中野区青少年問題協議会委員(第21期)
- ・北中野中学校区中野区次世代育成委員(第3期、第4期中退職)
- ・学校評議員(中野区立かみさぎ幼稚園、西中野小学校)
- ・鷺宮小学校西中野小学校統合委員会委員

中野区鷺宮出身 / 1962年5月生まれ
家族 会員の夫と娘3人
保護司 J-SHINE 小学校英語指導者



朝、鷺ノ宮駅や都立家政駅、富士見台駅などに立っております。見かけたらぜひお気軽にお声がけください!

現在は

- ・鷺宮四丁目町会 監査
- ・青少年育成鷺宮地区委員会副委員長
- ・地域ポータルサイト「さぎのみや.net」運営

活動から一部をご紹介します (その他の活動は SNS でご覧ください)



- (5/29-30) 「札幌市役所」胆振東部地震の際の取組み「札幌市児童相談所」等視察 月寒公園プレーリヤカー見学
- (5/31) 「中野区合同水防訓練」参加
- (7/22) 中野区議会新議員研修 区政会館・中央清掃工場 大井競馬場
- (7/24-25) 青森県「八戸ポータルミュージアムはっち」等視察
- (7/29) 「しんじゅく多文化共生プラザ」新宿区多文化共生事業視察
- (8/2) 「すみだ国際学習センター」外国籍の児童・生徒への日本語学習の取組み視察
- (8/6) 郡山市「ニコニコ子ども館」「ペップキッズこおりやま」視察
- (8/7) 東京河川改修促進連盟総会および促進大会出席

[発行] 立憲民主党・無所属議員団
[編集] 斉藤ゆり事務所

みんなで作るみんなのまち

中野区議会議員

斉藤ゆり

区議会レポート 第1号

第23期中野区議会議員として活動をスタートさせました!

今年4月21日に実施された中野区議会議員選挙で、2396票をお預かりし、定数42名のところ12位で初当選いたしました。長年地域で育成活動や教育、まちのことに携わってまいりましたが、これまでの活動を通じて聞いてきた地域の声をつなぎ、課題として感じてきたことの解決を目指していくことが私の役目と考えています。すべての人が共にいきいき暮らせるみんなのまち中野をめざして、皆様と一緒に取り組んでまいります。

【区議会日程】

- 4/21 中野区議会議員選挙
- 5/15 立憲民主党・無所属議員団結成
- 5/24 中野区議会本会議 第1回臨時会
- 6/25 - 7/11 中野区議会令和元年第2回定例会

■ 立憲民主党・無所属議員団を結成 5月15日

立憲民主党公認候補8名は、私を含めた新人2名を加えて全員が当選を果たしました。ここに無所属議員1名が加わり「立憲民主党・無所属議員団」を結成しました。

■ 第1回中野区議会臨時会の開催 5月24日

あらたな議会構成での区議会がスタートしました。議長に高橋かずちが議員(自由民主党議員団)、副議長に平山英明議員(公明党議員団)が選出され、常任委員会・議会運営委員会の委員の選任と、3つの特別委員会の設置と委員の選任が行われました。

私は、子ども文教委員会副委員長を拝命し、交通対策調査特別委員会所属が決定しました。

■ 令和元年第2回定例会の開催 6月25日 - 7月11日

本会議では「中野区特別区税条例等の一部を改正する条例」等の議案の審議のほか、監査委員の選任の同意、一般質問が行われ、私も会派を代表して質問しました。また各委員会では付託された案件等について審査が行われました。



(会派議員団)

第23期中野区議会 議員構成 (定数42名)

- ・立憲民主党・無所属議員団9名
- ・自由民主党議員団9名
- ・公明党議員団8名
- ・日本共産党議員団6名
- ・都民ファーストの会中野区議団2名
- ・育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会2名
- ・無所属6名

斉藤ゆり 区議会レポート 第1号 (2019.SUMMER) [発行] 立憲民主党・無所属議員団 中野区中野4-8-1
[編集・連絡先] 電話 03-3228-8876 / FAX 03-3389-8718

斉藤ゆり事務所

中野区鷺宮4-21-13
電話 090-1693-5972
メール lis@saitoyuri.jp

@saitoyuri.jp
@saitoyurilis

活動報告
しています♪

あなたの声を
きかせて
ください!



HomePage



斉藤ゆり 中野区 検索 <https://saitoyuri.jp>

メール アドレス → lis@saitoyuri.jp



令和元年第2回定例会にて 一般質問をしました。

6月28日



たくさんの課題の中から、時を逸してはならないものとして、
公教育、再犯防止の取り組み、野方駅以西の駅周辺まちづくりについて質問しました。

斉藤ゆりの政策の柱

教育と子育て環境の充実
自助・互助・共助・公助の連携・まち整備
みんなでつくる中野のまち・区役所区議会の改善

一般質問とは??

議案と関係なく質問者が質問項目を決めて区政をたずねるもの。一問一答形式の議会もあるが、中野区議会では持ち時間内で質問項目すべてについて一括して質問を行い、次に行政側（主として区長・教育長・部長等）が一括して答弁する。質問内容は事前に通告する。

公教育を問う

質問

Q. 「子育て先進区」における教育施策として、区長はどのようなことを大事に考えているのか。

A. 区長
持続可能な社会の作り手となるために必要なコミュニケーション力、論理的思考力、協働する力、人間性などの新しい時代を生き抜く資質・能力を身に付け、中野で教育を受けてよかったといってもらえる「中野らしい特色のある教育」の実現を目指したい。

Q. 質の高い幼児教育実現のための実践研究の場として、また多様な保育ニーズの受け皿として、区立幼稚園を存続させるべきでは。

(かみさぎ幼稚園)

A. 教育長
これまでの経緯をふまえ今後区立幼稚園の果たす役割、存続した場合の財政負担などを検証し、今後の区立幼稚園の在り方を検討していく。

Q. 2020年度からの小学校外国語科において、ALTの配置時間を増やし、また教員の指導力向上のためにスーパーバイザー^{★2}を配置する等の対応をすべきでは。英語圏に限らないさまざまな国々の書籍の学校図書館への導入等はどうか?

A. 教育長
ALTの配置時間数の拡充、教員の学びの確保のために研修への参加やスーパーバイザーの配置も検討していく。外国の書籍の区立図書館での購入や貸し出しを行っている。

Q. 保育園、幼稚園、小学校、中学校の連携において、教員同士が互いのカリキュラムを理解し合うことが大切では。

A. 教育長
保幼小中の接続や連携を見直し発展させるだけでなく、教科等の指導や教育活動の連携など学びの連続性を重視したカリキュラムの研究を構想しているところである。

Q. 鷺宮小・西中野小統合新校の新校舎整備と通学路については安全に十分配慮し、さらに保護者へは丁寧な説明が必要ではないか?

A. 教育長
新校舎設計においては、道路上空通路の検討を含め安全性や快適性を確保できるよう進めていく。通学路については、踏切除去の事業との整合性を精査しながら跨線橋の設置を西武鉄道と協議し、またそのほかの安全対策も講じていく。保護者・地域には十分説明していく。

★1 ALTとは? Assistant Language Teacher
外国語活動指導助手。担任教諭を英語面でサポートする。また、先生が2人いることでコミュニケーション中心の授業がスムーズに行える利点がある。外国人に限らず技能を持った日本人講師の場合もある。

★2 スーパーバイザーとは?
専門知識や経験があり、授業の質の向上のため、指導案の作成や指導法の相談にのる等の助言やサポートを行う人。



アウトリーチとは?

手を差し伸べるといった意味。地域に向いて、援助を必要とする方への支援の実現を目指す。中野区では区民活動センター単位でチームを編成し、取り組みを進めている。

「アウトリーチの中野」らしい再犯防止推進計画の策定を

Q. 現在、刑法検挙者の数は減少しているが、一方再犯者の占める割合は増加し、平成29年においては48.7%となっている。犯罪を減らすために地域社会全体で再犯を防止することが重要な取り組みとなる。再犯防止の計画策定のスケジュールはどうなっているか。

A. 区長
東京都の計画案との整合性をはかりつつできるだけ早い時期での策定を目指していく。

Q. 犯罪予防の視点をもった、関係機関・団体との連携の仕組みが明記された中野らしい内容になるように願うがどうか?

A. 区長
策定にあたっては関係機関と連携をはかるとともに保護司や民間協力機関、地域の関係団体などとの意見交換を予定している。犯罪予防の視点を含め、全庁的な取り組みとして位置付ける計画内容にする。

Q. 更生保護の活動が広く理解されるように、啓発活動にも取り組んでほしいがどうか?

A. 区長
区報やHP等を活用した情報提供、シンポジウムの開催を予定している。

地域の意見を吸いあげた西武新宿線野方駅以西の駅周辺まちづくりを

Q. 連続立体交差事業において、鉄道の構造形式はまちづくりに大きく影響がある。現在西武鉄道と都とどのような調整をしているか?

A. まちづくり推進部長
都立家政駅と鷺ノ宮駅については、秋ごろに整備方針素案を示せるように現在東京都などの関係機関と調整を行っている。野方駅については、駅直近の踏切除去について都と意見交換をすすめており、素案は来年度に示したいと考えている。



(鷺宮の渋滞)

Q. 区民の不安が不満にならないよう、今後のまちづくりについて、みんなのまちをみんなでつくっていけるよう、区民に向けての状況説明が定期的に行われることを望む。また、次代を担う子どもたちと子育て世代にも意見を聞いてほしい。こうした経験はシビックプライド^{★3}の醸成にもつながると思う。区の見解はどうか?

A. まちづくり推進部長
検討会から提案があったまちづくり構想をふまえてまちづくり整備方針を策定しまちづくりを進めていく。意見交換などを通じて丁寧に合意形成をはかり、地域の皆様と協働したまちづくりを進めていく。

★3 シビックプライドとは?
まちに対する誇りや愛着。仕事、家庭、自分の趣味だけではなく、自分が暮らす地域コミュニティ(まち)をも大事に考え、まちのために自ら関わっていくというおもしろい。

